農林水産・食品分野の公募情報＜全国＋中国四国＞（2025年7月29日版）

※「赤字」は7月22日以降の新規情報です。

【研究開発関連】

■省庁等

- ・農林水産省（農村振興局）：「令和7年度官民連携新技術研究開発事業」
https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousin/250623_121-1.html
分野等：
  1. 農地の大区画化・汎用化に資する技術
  2. 農業水利施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を図るための適切な保全管理に資する技術
  3. 土地改良施設の耐震強化等に資する技術
  4. 小水力発電等の農業水利施設等を活用した再生可能エネルギーの導入促進に資する技術
  5. 農業収益力向上に資する先進的な基盤整備に係る技術公募期間：2025年6月23日～7月30日
- ・農林水産省（消費・安全局）：「令和7年度 安全な農畜水産物安定供給のための包括的レギュラトリーサイエンス研究推進委託事業のうち短期課題解決型研究（再公募）」
https://www.maff.go.jp/j/syuan/seisaku/regulatory_science/rsr7-1.html
分野等：麦角アルカロイド類の筋収縮作用に基づく毒性評価に関する研究
公募期間：2025年7月24日～9月8日
- ・農林水産省（農林水産政策研究所）：「令和7年度連携研究スキームによる研究委託事業（委託研究課題）」
https://www.maff.go.jp/primaff/kadai_hyoka/renkei/2025/bosyu.html
分野等：農村地域における多様な主体の参画促進に関する研究
公募期間：2025年7月14日～8月25日
- ・環境省（執行団体：一般社団法人静岡県環境資源協会）：「令和7年度及び令和6年度（補正予算）環境保全研究費補助金（イノベーション創出のための環境スタートアップ研究開発支援事業）に係る間接補助事業の公募」
https://www.env.go.jp/press/press_00118.html
分野等：スタートアップ企業等が環境保全に資する事業実施のために行う研究開発事業を支援することにより、環境スタートアップ企業のロールモデルの創出に寄与し、環境分野でのビジネスの創出及びイノベーションの促進を図ることを目的としている。
公募期間：2025年7月7日～31日
- ・環境省（執行団体：一般社団法人静岡県環境資源協会）：「令和7年度（省庁連結型SBIR）環境保全研究費補助金（イノベーション創出のための環境スタートアップ研究開発支援事業）に係る間接補助事業の公募」
https://www.env.go.jp/press/press_00226.html
分野等：環境省では、スタートアップを始めとする中小企業者等の研究開発支援を目的とした中小企業技術革新制度（SBIR制度）の一環として、令和3年度より「イノベーション創出のための環境スタートアップ研究開発支援事業」を実施している。本事業は、令和6年度NEDO「SBIR推進プログラム」フェーズ1のうち研究開発課題番号7において実施された概念実証および実現可能性調査の成果を前提とし、当該技術シーズの実用化開発を促進し、事業化を確実に実現することを目的としている。
公募期間：2025年7月22日～8月12日
- ・文部科学省：「令和8（2026）年度科学研究費助成事業（学術変革領域研究（A）（公募研究）」
https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/boshu/1394561_00014.htm
分野等：多様な研究者の共創と融合により提案された研究領域において、これまでの学術の体系や方向を大きく変革・転換させることを先導するとともに、我が国の学術水準の向上・強化や若手研究者の育成につながる研究領域の創成を目指し、共同研究や設備の共用化等の取組を通じて提案研究領域を発展させる研究。
公募期間：2025年7月14日～9月17日
- ・独立行政法人日本学術振興会：「令和8（2026）年度科学研究費助成事業（基盤研究（A・B・C）、挑戦的研究（開拓・萌芽）、若手研究）」
https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/02_koubo/kiban.html

分野等：

1. 基盤研究（A、B、C）
一人又は複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究。
2. 挑戦的研究（開拓、萌芽）
一人又は複数の研究者で組織する研究計画であって、これまでの学術の体系や方向を大きく変革・転換させることを志向し、飛躍的に発展する潜在性を有する研究。
3. 若手研究
博士の学位取得後8年未満の研究者が一人で行う研究。

公募期間：2025年7月14日～9月17日

- ・独立行政法人日本学術振興会：「令和8（2026）年度科学研究費助成事業（奨励研究）」
https://www.jspss.go.jp/j-grantsinaid/11_shourei/koubo.html
分野等：教育・研究機関や企業等に所属する者で、学術の振興に寄与する研究を行っている者が一人で行う研究。
公募期間：2025年7月14日～9月17日
- ・独立行政法人日本学術振興会：「令和7（2025）年度科学研究費助成事業（国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）」）
https://www.jspss.go.jp/j-grantsinaid/35_kokusai/01_kyoka/koubo.html
分野等：科研費に採択された研究者が半年から1年程度海外の大学や研究機関で行う国際共同研究。基課題の研究計画を格段に発展させるとともに、国際的に活躍できる、独立した研究者の養成にも資することを旨とする。
公募期間：2025年7月14日～9月17日
- ・独立行政法人日本学術振興会：「令和7（2025）年度科学研究費助成事業（国際共同研究加速基金（帰国発展研究）」）
https://www.jspss.go.jp/j-grantsinaid/35_kokusai/03_kikoku/koubo.html
分野等：海外の日本人研究者の帰国後に予定される研究
公募期間：2025年7月14日～9月17日
- ・JST：「2025（令和7）年度 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）実装支援（返済型）」
<https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/index.html>
分野等：大学等の研究成果（技術シーズ）の社会実装を目指す、スタートアップ等による実用化開発を支援する。
公募期間：2025年4月1日～2026年3月31日（随時選考・随時採択）
- ・JST：「AJ-CORE（Africa-Japan Collaborative Research）第5回公募」
https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_aj-core_5th.html
分野等：地球環境科学
公募期間：2025年5月19日～8月7日
- ・JST：「2025年ベルモント・フォーラムCRA（共同研究活動）課題募集」
https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_belmont_resilience2025.html
分野等：レジリエンス—高リスク地域における社会環境システムのための脆弱性およびレジリエンス管理
公募期間：2025年6月19日～10月18日
- ・JST：「令和7年度 共創の場形成支援プログラム（未来共創分野）」
<https://www.jst.go.jp/pf/platform/koubo.html>
分野等：大学等のうち地域大学等を中心とし、若手研究者をPLとするチームによって、ステークホルダーとの議論等を通じて地域の社会課題を見極め、当該社会課題の解決に寄与するグローバル水準の研究成果の創出と将来の自立的・持続的な産学官共創拠点の形成を目指す。
公募期間：2025年6月27日～8月21日
- ・JST：「令和7年度 大学発新産業創出プログラム（START）大学・エコシステム推進型 スタートアップ・エコシステム形成支援」
<https://www.jst.go.jp/start/su-ecosys/call2025.html>
分野等：大学から生まれる優れた技術シーズの実用化を目指すアントレプレナーシップを有する人材の育成を強力に支援し、社会変革や社会課題解決に繋がる社会的インパクトの大きいスタートアップが持続的に創出される体制を構築することを目的とする。スタートアップ・エコシステム拠点都市において中核となる大学・機関に対し、アントレプレナーシップを有する人材の育成とスタートアップ創出に一体的に取り組むための活動に必要な支援を行う。
公募期間：2025年6月30日～7月31日

- ・JST：「日 ASEAN 科学技術・イノベーション協働連携事業（NEXUS）「日本－フィリピン共同公募」」
<https://www.jst.go.jp/aspire/nexus/koubo/country/philippines.html>
 分野等：スマート農業
 公募期間：2025年6月30日～8月29日
- ・JST：「大学発新産業創出基金事業 早暁プログラム 第2期 ステージ1」
<https://www.jst.go.jp/program/startupkikin/sogyo-sp/index.html>
 分野等：大学等発ディープテック・スタートアップの創出に向けて、ビジネス視点を持つ事業化人材が、起業経験や投資経験等を有するメンターによるメンタリングを受けながら、自らが描いた事業化構想を実現させるために大学等の技術シーズを探索し、研究者とチームになってビジネスモデルのブラッシュアップと研究開発を推進し、大型ギャップファンド等の次フェーズへの移行を目指す。本公募プログラムは、ステージ1とステージ2で構成されており、ステージ1では、自らの事業化構想を実現するための技術シーズの探索および技術シーズを活用したビジネスモデルの構築を行う事業化人材を公募する。審査により選ばれた事業化人材は、メンターによるメンタリングを受けながら、自らが描いた事業化構想を実現させるために大学等の技術シーズを探索し、研究者とチームアップして研究開発課題の提案を行う。提案された研究開発課題から、審査によりステージ2実施課題を選抜する。ステージ2に採択された課題には、メンターによるサポートのもと、事業化に向けた研究開発（科学的な検証）やビジネスモデルのブラッシュアップを行っていただく。
 公募期間：2025年7月17日～8月28日
- ・JST：「2025年度 創発的研究支援事業」
<https://www.jst.go.jp/souhatsu/call/index.html>
 分野等：破壊的イノベーションにつながるシーズを創出する潜在性をもった科学技術に関する研究分野を対象に、失敗を恐れず長期的に取り組む必要のある挑戦的・独創的な研究提案を募集する。
 公募期間：2025年7月22日～9月18日
- ・国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構：「宇宙戦略基金事業『地球環境衛星データ利用の加速に向けた先端技術』」
https://fund.jaxa.jp/techlist/theme2_9/
 分野等：「エンドユーザーまで届けきる」ことを前提に、実社会のニーズに精通した事業者等と、最先端技術の研究者等が連携した体制の下、地球環境衛星データを主軸に、生成 AI、数値モデル、社会経済モデル・大規模言語モデル等を活用し、ニーズに照らして求められる多様なデータを組み合わせ革新的なシステム（集合知モデルと定義）の研究開発を推進する。その際、集合知モデルを事業化するために必要となるアクセシビリティ・ユーザビリティの高いユーザーインターフェース（UI）等の利用ツールを一体的に開発し、相互のフィードバックを早期に進めながらシステムとして実証のサイクルを回すことで、非宇宙分野のプレーヤーの宇宙分野への参入を促進するとともに、これまでの衛星データ利用の延長ではない、新たな衛星利用ビジネスの創出を目指す。
 公募期間：2025年6月13日～8月21日
- ・内閣府（食品安全委員会）：「令和7年度食品健康影響評価技術研究（二次公募）」
https://www.fsc.go.jp/chousa/kenkyu/kenkyu_koubo/kenkyu_r7_koubo_tuika.html
 分野等：

  - ベンチマークドーズ法（BMD法）をリスク評価へ活用する研究
  - 食品安全に関する国民の意識の推移を経時的に把握するための調査手法に係る研究
  - 食品から摂取したハザードとヒトの感染確率に関する精緻な（食品の加工状態、ヒトの生体内環境におけるハザードの生存/死滅動態等の特性及びヒトの感受性の差異等の要因を考慮した）用量反応モデル及び定量的リスク評価モデルの構築に資する研究
 公募期間：2025年7月14日～8月5日
- ・内閣府（科学技術・イノベーション推進事務局）・JST：「グローバル・スタートアップ・キャンパス構想 先行国際共同研究事業 人材育成（フェローシップ）プログラム【インバウンド受入機関公募】」
<https://www.jst.go.jp/gsuc/koubo/index.html>
 分野等：

グローバル・スタートアップ・キャンパス構想では、国内外の優秀な研究者やスタートアップ、ベンチャーキャピタル、アクセラレーター、企業との連携により、我が国全体のイノベーション・エコシステムの変革を促進し、世界最高水準のイノベーション・エコシステムのハブを構築することをミッションとしている。世界から優れた人材・投資を集める呼び水となるよう、海外機関との連携による、①研究者・投資家等の集積に向けた国際研究、②事業化支援、③人材育成（フェローシップ）、を先行的活動として一体的に実施し、これらの取組を通じて、本構想の実現に向けた取組の具体化・高度化につなげるとともに、ステークホルダーとのパートナーシップを構築する。

上述の先行的活動のうち、③人材育成（フェローシップ）では、起業家精神の高い若手研究者等の育成や、我が国のイノベーション・エコシステムに参画する意欲の高い研究者の呼び込み等を通じて、イノベーション・エコシステムの形

成のための人材育成を実施することとしており、本公募では下記を行う国内機関を公募する。

- ・ 国外研究者の受入環境の整備（英語による研究・生活環境の提供等）
- ・ スタートアップ創出に向けた環境整備（起業家育成、事業化支援、国内外のネットワーク強化等）
- ・ 研究者のポストの確保（研究者のキャリア段階等に応じた対応）、国外研究者の受入
- ・ 受け入れた国外研究者による先端的な研究開発

公募期間：2025年7月15日～8月22日

■民間等

- ・ 公益財団法人関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団：「2025年度研究助成」

<https://www.krf.or.jp/research>

分野等：エネルギー・リサイクル分野 等

公募期間：2025年1月6日～8月31日

- ・ 公益財団法人井上科学振興財団：「第18回（2026年度）井上リサーチアワード」

<http://www.inoue-zaidan.or.jp/f-03.html>

分野等：自然科学の基礎的研究で優れた業績を挙げ、更に開拓的発展を目指す若手研究者の独創性と自立を支援することを目的とし、これまでの成果を踏まえ、単独で又は共同研究者の協力を得て行う将来性豊かな研究計画を対象として助成する。

公募期間：2025年4月1日～7月31日

- ・ 公益財団法人島津科学技術振興財団：「2025年度研究開発助成」

<https://www.shimadzu.co.jp/ssf/grants/apply.html>

分野等：

1. 主として科学計測に係る科学技術領域全般
主として科学計測に係る科学技術領域全般における独創的研究を対象に助成する。
2. 新分野
先進情報技術の研究分野、または先進情報技術やデータサイエンスを用いて科学的課題解決を目指す研究分野の独創的研究を対象とする。

公募期間：2025年4月1日～7月31日

- ・ 公益財団法人中部電気利用基礎研究振興財団：「令和7（2025）年度研究助成」

<http://www.refec.org/oubo2021.htm>

分野等：電気、電子、情報、通信、応用物理、土木、建築、機械、応用化学、メカトロニクス、新素材、エネルギー、環境、バイオ、複雑系科学、農水産、家政、保健衛生、技術史等の他、電気の効果的な利用の拡大に関連する基礎研究

公募期間：2025年4月1日～9月17日

- ・ 公益財団法人東洋食品研究所：「2026年度食品研究助成金」

<https://www.shokuken.or.jp/subsidize/>

分野等：

1. 一般研究助成
  - 1) 食品資源に関する研究：農産原料栽培、育種、水産・畜産資源等に関する研究等
  - 2) 食品科学に関する研究：機能・栄養、食品物性、食品のおいしさ（食感・味）等に関する研究等
  - 3) 食品加工に関する研究：製造・加工、調理、殺菌、容器包装・保存、流通等に関する研究等
2. 法人設定テーマ研究助成
  - 1) 高齢化社会に向けた食品関連研究：身体機能維持、介護食・その製造方法等
  - 2) 食品需給課題に関する食品資源研究：未利用資源の有効活用、代替肉など新たなタンパク質供給源開発等
  - 3) 食品廃棄物削減に関する研究：消費期限延長・常温流通化など食品ロス削減、非可食部の有効利用等
  - 4) 食品評価技術向上に関する研究：培養細胞利用評価技術、風味評価技術、物性・テクスチャー評価技術等

公募期間：2025年5月1日～7月31日

- ・ 白石科学振興会：「2026年度研究助成」

<https://www.shiraishi.co.jp/about/shiraishi-fsd/information/>

分野等：カルシウム関連の諸科学と工学に関する優れた研究に対する助成

公募期間：2025年5月1日～7月31日

- ・ 公益財団法人日本発明振興協会：「令和7年度発明研究奨励金」

<http://www.jsai.org/>

分野等：

次の事項に該当し、発明考案の実施化もしくは展開に必要と認められるものを交付対象とする。

1. 特許権として登録済みのもの。
2. 実用新案は、登録済みで実用新案技術評価書入手済みのもの。

公募期間：2025年5月1日～7月31日

- ・公益財団法人小柳財団：「2026年度研究助成金」

<https://koyanagi-zaidan.com/aid/>

分野等：化学、応用化学、生命科学分野、農林水産分野、食品分野、生物学分野で、「人間の健康と美」に関連する研究

公募期間：2025年5月1日～7月31日

- ・公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団：「2025年度岸本基金研究助成」

<https://www.senri-life.or.jp/business/grants/application/>

分野等：

1. 生命現象の解明
  2. 健康の維持増進と疾病の予防・治療
  3. 生物およびその諸機能の産業への応用
- を基本的な分野とし、獨創性・先行性があり、かつ、ライフサイエンス振興への波及効果が期待できるもの。

公募期間：2025年6月1日～7月31日

- ・一般財団法人油脂工業会館：「令和8年度研究助成」

<https://www.yushikaikan.or.jp/system.html>

分野等：

1. コロイド、界面科学及び石鹼、界面活性剤工業に関する技術の分野
  2. 油脂、脂質に関する科学及び油脂加工技術の分野
  3. 健康、美、清潔と生活の科学に関する研究・技術の分野
- ※上記の三分野とするが周辺の分野も包含する。

公募期間：2025年6月1日～8月31日

- ・公益財団法人栢森情報科学振興財団：「2025年度研究助成」

<https://www.kayamorif.or.jp/j.html>

分野等：情報に関する科学の基礎的・萌芽的または総合的研究

公募期間：2025年6月1日～8月31日

- ・公益財団法人矢崎科学技術振興記念財団：「2025（令和7）年度一般研究助成」

<https://www.yazaki-found.jp/grants/123>

分野等：材料、デバイス、エネルギー、情報・通信、バイオサイエンス、環境

公募期間：2025年6月1日～8月31日

- ・公益財団法人矢崎科学技術振興記念財団：「2025（令和7）年度奨励研究助成」

<https://www.yazaki-found.jp/grants/124>

分野等：材料、デバイス、エネルギー、情報・通信、バイオサイエンス、環境

公募期間：2025年6月1日～8月31日

- ・公益財団法人矢崎科学技術振興記念財団：「2025（令和7）年度特定研究助成」

<https://www.yazaki-found.jp/grants/125>

分野等：

1. 資源とエネルギーを効率的に利用促進する技術
2. 「安心・安全社会」に貢献する技術

公募期間：2025年6月1日～9月10日

- ・公益財団法人ホクト生物科学振興財団：「令和7年度助成先公募」

<https://www.hokto-kinoko.co.jp/corporate/csr/shinkouzaidan/>

分野等：バイオテクノロジーを主体とする調査・研究・技術開発等において新規な内容を擁し、将来にわたってバイオテクノロジー等生物科学の研究開発に一定の貢献をすると認められるもの。

公募期間：2025年5月?日～9月24日

- ・公益財団法人国際科学技術財団：「2026年 平成記念研究助成」
https://www.japanprize.jp/subsidy_yoko.html
 分野等：社会的課題の解決に資するための知識統合・連携型研究
 公募期間：2025年5月?日～7月31日

- ・公益財団法人岩谷直治記念財団：「第52回（2025年度）岩谷科学技術研究助成」
<https://www.iwatani-foundation.or.jp/grants/>
 分野等：

  1. 再生可能エネルギー源
  2. 将来に期待される燃料
  3. エネルギーの変換、輸送、利用の高効率化、合理化
  4. エネルギー材料
  5. 低温の利用
  6. 環境保全、地球温暖化防止、エネルギー利用上の安全性
 公募期間：2025年6月1日～7月31日

- ・公益社団法人ヤンマー資源循環支援機構：「2026年度研究助成」
<https://www.yanmar.com/jp/shigenjunkan/application/index.html>
 分野等：

資源循環型の持続可能な「食糧生産の実現」、「生物資源の有効活用」の2つを助成の対象とするが、その中で特に以下に記載する課題の解決を目標とし、資源循環型社会の実現に資する基礎研究、技術開発、実証等に対して支援する。

  - ・持続可能で、かつ環境負荷を最小限にする食糧生産の実現に寄与する。
  - ・枯渇する天然資源の使用を最小限にする。
  - ・食糧生産や食品加工において排出される廃棄物の削減や、例えば再生可能エネルギーへの変換のように再利用を可能にする。
  - ・自然環境を永続的に豊かにする。
 公募期間：2025年6月1日～8月31日

- ・日本石鹼洗剤工業会：「2026年度油脂、及び石けん・洗剤の原料に関する新規用途開発研究助成」
https://jsda.org/w/01_katud/research-grant.html
 分野等：日本石鹼洗剤工業会に資する研究、石けん・洗剤のサプライチェーン上にある研究
 公募期間：2025年6月1日～8月31日

- ・株式会社リバネス：「第69回 勝手に共同研究賞」
<https://r.lne.st/grant/69-kattenikyodokenkyusyo/>
 分野等：研究応援プロジェクト参加企業との連携を希望するあらゆる研究
 公募期間：2025年6月?日～7月31日

- ・株式会社リバネス：「第69回 ドリコ賞」
<https://r.lne.st/grant/69-drico/>
 分野等：水処理プロセス・資源循環を革新するあらゆる研究
 公募期間：2025年6月?日～7月31日

- ・株式会社リバネス：「第69回 ダイドー賞」
<https://r.lne.st/grant/69-dydo/>
 分野等：心と体の健康に繋がる食関連のあらゆる研究
 公募期間：2025年6月?日～7月31日

- ・株式会社リバネス：「第69回 リアルテックファンド賞」
<https://r.lne.st/grant/69-untrod/>
 分野等：事業化を通じて社会課題の解決を目指す研究
 公募期間：2025年6月?日～7月31日

- ・株式会社リバネス：「第69回 吉野家賞」
<https://r.lne.st/grant/69-yoshinoya/>
 分野等：飲食店における、満足度の高い働き方を実現するあらゆる研究
 公募期間：2025年6月?日～7月31日

- ・公益財団法人発酵研究所：「2026年度一般研究助成」
<https://www.ifo.or.jp/research/guide03.html>
 分野等：
 1. 微生物の分類に関する研究（分離、分類、保存）
 2. 微生物の基礎研究（生化学、構造、遺伝、生理、生態、進化など）
 3. 微生物の応用研究（発酵、生理活性物質、プロバイオティクス、環境保全、バイオエネルギーなど）
 公募期間：2025年7月1日～31日
- ・公益財団法人発酵研究所：「2026年度大型研究助成」
<https://www.ifo.or.jp/research/guide04.html>
 分野等：
 1. 微生物の分類に関する研究（分離、分類、保存）
 2. 微生物の基礎研究（生化学、構造、遺伝、生理、生態、進化など）
 3. 微生物の応用研究（発酵、生理活性物質、プロバイオティクス、環境保全、バイオエネルギーなど）
 公募期間：2025年7月1日～31日
- ・公益財団法人発酵研究所：「2026年度若手研究者助成」
<https://www.ifo.or.jp/research/guide05.html>
 分野等：
 1. 微生物の分類に関する研究（分離、分類、保存）
 2. 微生物の基礎研究（生化学、構造、遺伝、生理、生態、進化など）
 公募期間：2025年7月1日～31日
- ・公益財団法人長寿科学振興財団：「令和7年度（令和8年度助成）長生きを喜べる長寿社会実現研究支援」
<https://www.tyojyu.or.jp/zaidan/about-jigyo/kouekil/new-shien-8.html>
 分野等：長生きを喜べる長寿社会の実現 ～生きがいのある高齢者を増やす～
 公募期間：2025年7月1日～31日
- ・抹茶と健康研究会：「2025年度研究助成」
<https://www.matcha-and-health-research.org/requirement/>
 分野等：抹茶と健康に関する科学的根拠を広く蓄積するための基礎研究、応用研究
 公募期間：2025年7月1日～8月20日
- ・公益財団法人味の素の文化センター：「2025年度食の文化研究助成事業」
<https://www.syokubunka.or.jp/research/>
 分野等：
 1. 食の文化に関わる研究を対象とする。人文・社会科学の研究に限らず、自然科学分野で食の文化に関する研究も含める（但し、食品や医薬品などの開発を目的とするものは除く）。
 2. 特に、食の文化に関する認識や研究活動に新たな広がりや深みをもたらすことが期待される研究を優先的に対象とする。
 公募期間：2025年7月1日～8月31日
- ・公益財団法人水谷糖質科学振興財団：「第33回研究助成」
<https://www.mizutanifdn.or.jp/ja/grant/apply.html>
 分野等：糖質科学とその関連物質の独創的研究
 公募期間：2025年7月1日～9月1日
- ・公益財団法人総合健康推進財団：「2025年度第41回一般研究奨励助成」
<https://soukensui.jp/>
 分野等：1. 栄養と健康、2. 老化と健康、3. 保健対策と健康、4. 衣食住と健康、5. 代替医療と健康、6. 環境と健康、7. 福祉と健康、8. 産業と健康、9. こどもと健康
 公募期間：2025年7月1日～9月30日
- ・公益財団法人東レ科学振興会：「第66回（令和7年度）東レ科学技術研究助成」
<https://www.toray-sf.or.jp/grant/science/application.html>
 分野等：国内の研究機関において自らのアイデアで萌芽的研究に従事しており、かつ今後の研究の成果が科学技術の進歩、発展に貢献するところが大きいと考えられる若手研究者。
 公募期間：2025年6月18日～10月10日

- ・公益財団法人天野工業技術研究所：「2025 年度研究助成金（後期募集）」
<https://zai-amano.or.jp/grant/public/>
 分野等：
 主に以下の分野において、学術的・工業的・技術的進歩を通じ社会全体への貢献につながる研究を募集する。
 1. 機械・精密機械、2. 電気・電子材料、3. 化学、環境・エネルギー
 公募期間：2025 年 7 月 1 日～31 日
- ・うま味研究会：「第 32 回うま味研究会助成」
<https://www.srut.org/subsidize/saboutline/>
 分野等：
 1. うま味に関する基礎研究：うま味の感知や受容機構の解明等を対象とした研究。生理学、分子生物学、神経科学など。
 2. うま味に関する応用研究 1（生体機能）：うま味物質の摂取が生体にもたらす効果や機能等を対象とした研究。栄養学、食品機能学など。
 3. うま味に関する応用研究 2（食品科学）：うま味物質の食品中での挙動あるいは役割等を対象とした研究。食品科学、食品工学など。
 公募期間：2025 年 6 月 23 日～10 月 31 日
- ・公益財団法人ヤクルト・バイオサイエンス研究財団：「2025 年度研究助成」
<https://yakult-bioscience.or.jp/project.html>
 分野等：
 1. 一般研究助成：腸内フローラに関連する萌芽的研究
 2. 特別研究助成：腸内フローラに関連する研究
 公募期間：2025 年 7 月 1 日～8 月 31 日
- ・公益財団法人東京化成化学振興財団：「2026 年度助成金」
<https://www.tci-f.or.jp/subsidy>
 分野等：
 下記分野の「基礎および応用研究」に助成する。
 1. 有機化学
 2. マテリアルサイエンス
 3. ライフサイエンス
 公募期間：2025 年 7 月 1 日～8 月 31 日
- ・公益財団法人藤原ナチュラルヒストリー振興財団：「学術研究助成（2025 年度）」
https://fujiwara-nh.or.jp/archives/2025/0630_152809.php
 分野等：ナチュラルヒストリー（動物学・地学・植物学などの分野）
 公募期間：2025 年 7 月 1 日～9 月 1 日
- ・公益財団法人ノバルティス科学振興財団：「2025 年度 第 39 回ノバルティス研究奨励金」
<http://japanfoundation.novartis.org/ja/programs/index03.html>
 分野等：生物・生命科学、関連する化学および情報科学の領域における創造的な研究
 公募期間：2025 年 7 月 1 日～9 月 12 日
- ・公益財団法人ライフサイエンス振興財団：「2025 年度研究助成」
<https://www.lifesci-found.com/>
 分野等：ライフサイエンスに関する研究課題
 公募期間：2025 年 7 月 1 日～9 月 15 日
- ・公益財団法人日立財団：「2025 年度（第 57 回）倉田奨励金 自然科学・工学研究部門」
<https://www.hitachi-zaidan.org/activities/kurata/index.html>
 分野等：1. エネルギー・環境、2. 都市・交通、3. 健康・医療
 公募期間：2025 年 7 月 1 日～9 月 16 日
- ・公益財団法人加藤記念バイオサイエンス振興財団：「第 37 回（2025 年度）研究助成」
<https://www.katokenen.or.jp/category/applications>
 分野等：
 1. メディカルサイエンス分野

2. バイオテクノロジー分野

3. 環境バイオ分野

公募期間：2025年7月1日～9月30日

- ・公益社団法人日本アロマ環境協会：「2026年度 AEAJ 研究費助成事業」

https://www.aromakankyo.or.jp/aeaj/activity/research_grant/

分野等：精油（エッセンシャルオイル）を活用した、美と健康の維持・増進に寄与する研究（心身への効果、頭皮を含む肌の健康に関するもの、抗菌効果等）や将来の持続的な精油の生産および活用に寄与する研究。

公募期間：2025年7月1日～9月30日

- ・公益財団法人コニカミノルタ科学技術振興財団：「令和7年度コニカミノルタ画像科学奨励賞」

<https://www.konicaminolta.jp/about/csr/contribution/corporation/research/foundation/prize.html>

分野等：

AI、エレクトロニクス、ICT、医療、生命科学、生物、バイオテクノロジー、材料、デバイス、光学、環境、スマート農業、エネルギー、ロボティクス、量子コンピューティング等の幅広い技術領域を対象とする。これら様々な研究分野における「光と画像」に関わる研究で、社会課題の解決に寄与する斬新な発想による挑戦的な研究を以下の3分野に分けてテーマ募集する。

1. 光と画像に関する材料及びデバイスの研究
2. 光と画像に関するシステム及びソフトウェアの研究
3. 光と画像に関するその他の先端的な研究

公募期間：2025年7月1日～9月30日

- ・公益財団法人鹿島学術振興財団：「2026年度 一般研究助成」

<https://www.kajima-f.or.jp/grant-projects/research-grant/>

分野等：

1. 都市・居住環境の向上
2. 国土・資源の有効利用
3. 防災・危機管理の推進
4. 文化・自然環境の保全

公募期間：2025年7月1日～10月15日

- ・公益財団法人鹿島学術振興財団：「2026年度 特定テーマ研究助成」

<https://www.kajima-f.or.jp/grant-projects/research-grants-on-specific-themes/>

分野等：

1. 豊かな地域居住環境を保つための持続的経営に向けたシナリオ構築
2. カーボンニュートラルな社会の早期実現に資する研究
3. 想定外事象から素早く立ち直るための研究
4. インクルーシブな町づくりに関する研究
5. 少子高齢社会において建設生産性向上をめざす研究
6. 人口減少に伴う建設業の問題解決のための制度と合意に関する研究

公募期間：2025年7月1日～10月15日

- ・公益財団法人鹿島学術振興財団：「2026年度 国際共同研究援助」

<https://www.kajima-f.or.jp/grant-projects/research-assistance/>

分野等：

1. 都市・居住環境の向上
2. 国土・資源の有効利用
3. 防災・危機管理の推進
4. 文化・自然環境の保全

公募期間：2025年7月1日～10月15日

- ・公益財団法人花王芸術・科学財団：「2026年度花王科学奨励賞」

<https://www.kao-foundation.or.jp/science/assist/>

分野等：

1. 化学・物理学分野
固体表面、固液界面、触媒、超微粒子、コロイド、分子集合体、ナノマテリアルなどにおける新規な作成法、計測法、新規物性発現、機能創出、デバイス展開など界面と表面の科学に関する研究
2. 医学・生物学分野

生物個体が外界や自らのもつ内腔（腸管、気管など）に接する部位や、脈管系（血管、リンパ管など）を形成する表皮、上皮、内皮の各細胞およびその付属器官や関連する生理機能を対象とする、個体、臓器、細胞または分子レベルの医学・生物学

公募期間：2025年7月1日～10月31日

- ・公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会：「令和8年度 花博自然環境助成」

https://www.expo-cosmos.or.jp/main/zyosei/invitation_08.html

分野等：

1. 植物や鳥、昆虫などの生き物の分布、生態、分類などに関する調査研究
2. 生活文化の中に取り入れられた植物と人間に関する調査研究
3. 国内外の日本庭園や花卉園芸品種などに関する調査研究
4. 上記のような調査研究等の成果に関する講演会、シンポジウム、出版など
5. 先進的、効果的な都市緑化に関する技術開発
6. 緑化樹木や花卉の品質向上、生産・流通に関する技術開発など

公募期間：2025年7月16日～8月25日

- ・一般財団法人日本森林林業振興会：「令和7年度森林林業振興助成事業」

<http://www.center-green.or.jp/>

分野等：

森林・林業の振興及び山村地域の活性化に寄与し、以下1～4のいずれかの分野における調査研究活動、技術開発、モデル的な取組で、その成果が公表され、広く普及できる実証的事業を対象とする。

1. 森林・緑の大切さ、林業の重要性等について国民への普及啓発を図るための手法の高度化に関する事業
2. 森林の育成整備及びこれに付随する技術の高度化に関する事業
3. 木材及び各種森林資源を活用した地域振興に関する事業
4. 最新技術を用いた現場の森林資源把握手法の効率化に関する事業

公募期間：2025年7月1日～8月15日

- ・公益財団法人松籟科学技術振興財団：「2025年度研究助成事業」

<https://www.shorai-foundation.or.jp/application/>

分野等：

1. 植物有用成分およびバイオマス資源の高度利用に関わる研究
2. エレクトロニクスの次世代を担う材料および周辺技術に関わる研究
3. 持続可能な社会を実現する有機系新素材およびその機能化に関わる研究

公募期間：2025年7月21日～9月30日

- ・公益財団法人中島記念国際交流財団：「令和8年度（2026年度）日本人若手研究者研究助成金」

<http://www.nakajimafound.or.jp/koubo.html>

分野等：

優れた日本人若手研究者に対して研究助成を行い、学術の振興に寄与することを目的とする。対象分野は次に掲げる研究分野とし、原則として一人で行う研究であって、将来の発展が期待できる研究を対象とする。

1. 情報科学、2. 生命科学

公募期間：2025年8月1日～20日

- ・公益財団法人中島記念国際交流財団：「令和8年度（2026年度）日本人独立研究者始動助成金」

<http://www.nakajimafound.or.jp/koubo.html>

分野等：

新たに研究室主宰者となった優れた可能性をもつ日本人研究者に対して研究助成を行い、その始動を支援して学術の振興に寄与することを目的とする。対象分野は次に掲げる研究分野とし、将来の発展が期待できる研究を対象とする。

1. 情報科学、2. 生命科学

公募期間：2025年8月1日～20日

- ・公益財団法人旭硝子財団：「2026年度（2025年度募集）「研究奨励」」

<https://www.af-info.or.jp/research/apply.html>

分野等：

1. 化学・生命分野
化学・生命科学系の研究で、物質・材料、生命・生物に関わる研究、およびこれらに関係の深い研究
2. 物理・情報分野
物理・情報系の研究で、材料・デバイス・システム、情報・制御ならびに設計・生産に関わる研究、およびこれらに関係

の深い研究

公募期間：2025年8月1日～29日

- 公益財団法人旭硝子財団：「2026年度（2025年度募集）「ブループラネット地球環境特別研究助成」」
<https://www.af-info.or.jp/research/apply.html>
分野等：化学・生命、物理・情報、建築・都市、人文・社会科学、環境フィールド研究からなる5分野の研究者による連携で、地球環境問題の解決を目指す研究とする。テーマの計画・立案・遂行にあたっては、専門（前述の5分野）の異なる研究者との連携であることを重視する。
公募期間：2025年8月1日～9月5日
- 公益財団法人旭硝子財団：「2026年度（2025年度募集）「サステナブルな未来への研究助成（発展研究コース）」」
<https://www.af-info.or.jp/research/apply.html>
分野等：
  1. 建築・都市分野
人間生活の歴史と現状、将来を視野に置いた建築・都市空間に関わる研究
  2. 人文・社会科学分野
持続可能な社会の実現に向けた人文・社会科学的な研究
  3. 環境フィールド研究
自然環境の保全、自然と人が共生する社会の構築に資するフィールド調査を中心とする研究公募期間：2025年8月1日～9月12日
- 一般財団法人フソウ技術開発振興基金：「2025年度研究助成」
<https://www.fuso-inc.co.jp/fund/>
分野等：水事業、環境・エネルギー分野に関する研究並びに活動
公募期間：2025年8月1日～9月30日
- 公益財団法人旭硝子財団：「2026年度（2025年度募集）「サステナブルな未来への研究助成（提案研究コース）」」
<https://www.af-info.or.jp/research/apply.html>
分野等：
  1. 建築・都市分野
人間生活の歴史と現状、将来を視野に置いた建築・都市空間に関わる研究
  2. 人文・社会科学分野
持続可能な社会の実現に向けた人文・社会科学的な研究
  3. 環境フィールド研究
自然環境の保全、自然と人が共生する社会の構築に資するフィールド調査を中心とする研究公募期間：2025年8月1日～10月10日
- 公益財団法人八洲環境技術振興財団：「研究開発・調査助成」
https://www.yashimadenki.co.jp/zaidan/enterprise_application.php
分野等：
  1. 再生可能エネルギー源等に関連する技術開発
  2. カーボンニュートラル燃料
  3. 再生可能エネルギーへの転換、貯蔵、輸送、利用の高効率化、合理化およびそれらのシステム
  4. エネルギー材料、デバイス
  5. 環境保全、地球温暖化防止、再生可能エネルギー導入に資する基盤技術
  6. 環境技術マネジメントの基礎研究公募期間：2025年8月1日～10月31日
- 公益財団法人パナック財団：「2026年度研究助成」
<https://www.panac-f.or.jp/requirements/>
分野等：

SDGs に掲げる課題解決に役立つ、地球環境に配慮した持続可能な世界実現に向けて期待される素材技術分野における研究とし、特に以下の領域に関する研究で5年以内に社会実装が可能又は見込みが高いものを優先する。

  1. 「省/創/蓄エネルギー」のための先端素材（機能性フィルム、粘着剤、接着剤）に関する研究
  2. プラスチックフィルム資源の循環（再利用）又は、クリーン廃棄を可能にする研究
  3. 接着剤、粘着剤の解体及びクリーン廃棄を可能にする研究
  4. 廃プラスチックのケミカルリサイクル及びマテリアルリサイクルに関する研究公募期間：2025年8月1日～10月31日

- ・公益財団法人鹿島学術振興財団：「50周年特別研究助成」
<https://www.kajima-f.or.jp/grant-projects/special-research-grants/>
 分野等：
 1. 少子高齢化、人口の都市部集中と地方の過疎化が相俟った時代環境下での社会基盤インフラ（社会制度等を含む）の構築・維持・保全
 2. 多発・重大化する自然災害への社会全体としての対応能力の向上
 3. 上記1と2を包含するテーマ
 公募期間：2025年7月10日～9月10日
- ・公益財団法人園芸振興松島財団：「2025年度第52回研究助成」
<http://www.matsushima-foundation.or.jp/josei/josei.html>
 分野等：わが国における青果物（花きを除き、イモ類は含む）の生産、流通および消費に関する研究活動で、2028年3月末日までに研究成果が期待されるもの。その成果がわが国の生産、流通および消費の現場において、近い将来、利用され得るもの。
 公募期間：2025年7月11日～10月末日
- ・一般財団法人鷹野学術振興財団：「2025年度研究助成」
<https://www.takano-zaidan.com/>
 分野等：電気電子工学、光学関連、画像処理関連、機械工学、物理学、情報工学、材料工学、化学関連、医療機器開発製造、健康・福祉機器開発製造、環境・エネルギー関連、農学（機能的食品開発等）
 公募期間：2025年8月1日～9月16日
- ・公益財団法人徳山科学技術振興財団：「2026年度研究助成」
<https://www.tokuyama.co.jp/zaidan/grant/index.html>
 分野等：新材料（無機、有機、高分子、その他）およびこれに関連する科学技術分野で、新材料開発の基礎ならびに応用を指向する独創的な研究
 公募期間：2025年8月1日～9月19日
- ・公益財団法人前川報恩会：「2025年度学術研究助成」
https://www.mayekawa.org/grant/scientific_research/scientific_youkou_2025.html
 分野等：
 1. 農林水産物・食品の製造、加工、流通、保存、備蓄に関わる研究
 2. 再生可能資源及びエネルギーに関わる研究
 3. 環境保全・地球温暖化防止・エネルギー及び熱の変換、貯蔵、輸送に関わる研究
 公募期間：2025年8月1日～9月30日
- ・公益財団法人G-7奨学財団：「令和7年度秋季公募 研究開発助成事業」
<https://g-7foundation.or.jp/shuki-kenkyu.html>
 分野等：農業系・水産系分野を中心に新事業又は新用途の創出につながる研究開発を対象とする。
 公募期間：2025年8月1日～10月10日
- ・公益財団法人前田記念工学振興財団：「令和8年度研究助成」
<https://www.maedakksz.or.jp/kenkyu/>
 分野等：
 1. 土木分野に関する研究
 2. 建築分野に関する研究
 3. i-construction分野に関する研究
 4. 地域工学分野に関する研究
 公募期間：2025年8月18日～10月7日
- ・公益財団法人ニッポンハム食の未来財団：「2026年度公募型研究助成事業」
<https://www.miraizaidan.or.jp/specialist/grants/2025/01.html>
 分野等：
 1. 食物アレルギー対応食品に関する研究
 2. 食物アレルギーの予防に関する研究
 3. 食物アレルギーの診断・治療に関する研究
 4. 食物アレルギーに関する工場内等での衛生管理に関する研究

5. 食物アレルギーに関するその他研究（社会科学的な研究を含む）

公募期間：2025年7月18日～9月30日

- 一般社団法人日本ペット栄養学会：「2025年度研究奨励金」
<https://www.jspan.net/syougakukin/index.html>
分野等：ペット栄養に関する研究全般
公募期間：2025年7月?日～9月30日
- 公益財団法人日本ワックスマン財団：「令和7年度学術研究助成金」
https://www.waksman.or.jp/wk_offer/p_offering.html
分野等：微生物学・免疫学・感染症学及び医学に関する学術研究
公募期間：2025年8月1日～9月30日
- 公益財団法人立石科学技術振興財団：「2026年度 研究助成(S)」
<https://www.tateisi-f.org/research/application.html>
分野等：エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進する研究活動に助成する。中でも人間と機械の融和のあるべき姿を提示し、確立した基礎研究の成果に基づいた統合技術およびプロトタイプの開発と機能検証、実証実験を目標とする研究プロジェクトを支援する。また社会課題の早期解決に向けて、多様性に富む連携体制をとるプロジェクトを歓迎する。
公募期間：2025年8月1日～9月19日
- 公益財団法人立石科学技術振興財団：「2026年度 研究助成(A)(B)」
<https://www.tateisi-f.org/research/application.html>
分野等：エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進する研究活動に助成する。人間重視の視点に立った科学技術の健全な発展に寄与したい、という当財団の願いを実現していただきたく、科学技術を人間にとって最適なものとするための基礎研究活動も歓迎する。
公募期間：2025年9月1日～10月17日
- 公益財団法人立石科学技術振興財団：「2026年度 研究助成(C)」
<https://www.tateisi-f.org/research/application.html>
分野等：エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進する研究活動に助成する。人間重視の視点に立った科学技術の健全な発展に寄与したい、という当財団の願いを実現していただきたく、科学技術を人間にとって最適なものとするための博士課程在学の若手研究者の研究活動を支援する。
公募期間：2025年9月1日～10月17日
- 公益財団法人ヒロセ財団：「第12回研究助成」
<https://hirose-isf.or.jp/grant/>
分野等：自然科学、社会科学、人文科学等全分野。特に、電気・電子工学、機械工学、通信工学、表面工学に関する研究を歓迎する。
公募期間：2025年8月1日～9月12日
- 公益財団法人萩原学術振興財団：「2025年度第6回研究助成」
<https://hagiwara-foundation.or.jp/subsidy/application/grant2025.html>
分野等：
活力ある社会の実現を目的とする、幅広い分野の課題解決に資する科学技術に関する研究であって、次の各号に掲げるものとする。
  1. 組込みシステムに関する研究
  2. AI技術に関する研究
  3. 画像技術に関する研究
  4. 上記に関連する技術に関する研究公募期間：2025年8月1日～10月31日
- 公益財団法人市村清新技術財団：「第8回（2025年度）地球環境研究助成」
https://www.sgkz.or.jp/download/research_environment/download.html?sscl=ZD_top_now_research_environment
分野等：
助成対象とする研究テーマは地球温暖化対策に関わる研究開発テーマとし、具体的には以下のような分野のテーマとする。
  1. エネルギーの効率的な利用のための省エネルギー技術分野
  2. 化石燃料に替わる低・脱炭素型エネルギーの利用を実現するための再生可能エネルギー技術分野

3. 高性能電力貯蔵や水素製造・輸送・貯蔵、あるいは新しい概念に基づく蓄エネルギー技術分野
4. 地球温暖化緩和、あるいは影響に対する適応策を含む技術的、社会的、制度的インフラ・システム技術分野
5. 日本の産業社会を「脱炭素経済」へと大胆に転換させることを可能にする、イノベティブな市場、制度、政策、組織・人材のあり方を、定性的・定量的に分析する社会科学分野

公募期間：2025年9月10日～30日

【研究開発関連以外】

■省庁等

- ・農林水産省（大臣官房 新事業・食品産業部）：「令和7年度テーマ型食品企業等連携促進事業の公募（2次公募）」
https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/kanbo/250701_031-1.html
 分野等：持続的な食料システムの確立に向けて、食品製造業における業種横断的な特定の課題について、食品企業、機械メーカー等が連携して、その課題を解決する手法をモデル的に実証するための取組を支援する。
 公募期間：2025年7月1日～8月1日
- ・農林水産省（農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター）：「令和7年度「知」の集積による産学連携推進事業のうちバイオエコノミー推進人材活動支援事業（第2回公募）」
<https://www.affrc.maff.go.jp/tsukuba/top/chotatsu/koubo/20250701BIO.html>
 分野等：農林水産・食品分野においてオープンイノベーションによる社会実装に繋がる取組を推進するため、「知」の集積と活用を場を活用したバイオエコノミーの推進に資する研究開発プラットフォームのプロデューサー人材等による活動（人材・資金・技術・設備機器等の様々なリソースの連携、商品化・事業化に向けたビジネスモデルの構築・検証等）を支援する。
 公募期間：2025年7月1日～8月4日
- ・独立行政法人日本学術振興会：「令和8（2026）年度 学術の社会的連携・協力の推進事業」
https://www.jsps.go.jp/j-renkei_suishin/koubo.html
 分野等：学界と産業界の研究者等からの発意により新たな観点から産学協力の場を構築し、組織や研究分野の垣根を越えた、学術研究に基づく価値創造につなげる。将来的に、この価値創造は、学界と産業界の連携が必要な研究領域などにおいて、我が国の研究力向上、産学共同研究等に波及していくことを期待する。
 公募期間：2025年7月4日～9月3日

【中国四国地方支援事業】

- ・（公財）中国地域創造研究センター：2026年度 新価値共同研究プロジェクト
<https://crirc.jp/jigyonaiyou/rd/shinsan/ko/2025.php>
 分野等：主として中国地域の大学・高等専門学校・公設試験研究機関（以下「大学等」という）において応用や実用化研究段階にある、もしくはそれに移行しつつある研究シーズをもとに、産学が連携してプロジェクトを形成し、国等の研究開発の公的支援制度への応募および事業化に向けての課題解決を図り、共同研究PJ以降の研究開発、実用化を効果的に進め、地域の新産業創出へ繋げること
 公募期間：2025年7月23日～10月8日
 助成金額：100万円 10件程度
- ・（公財）中国電力技術研究財団：2025年度助成募集
<http://www.gr.energia.co.jp/etrfc/recruiting/test-research/>
 分野等：電気エネルギーの供給、利用及びこれに関連する基礎的な技術に関する研究テーマを募集します。
 具体的には、「電気・電子、情報通信、機械、土木（環境、建築を含む）、材料、物理、化学」の分野
 公募期間：2025年8月1日～10月31日
 助成金額：①試験研究A（一般の研究者対象）200万円以下/件 15件程度
 ②試験研究B（主として高等専門学校の研究者対象）50万円以下/件 3件程度

<鳥取県>

- ・鳥取県：地域課題解決型起業支援補助金
<https://www.pref.tottori.lg.jp/item/1241310.htm>
 分野等：地域資源活用又は中山間地振興等の分野において、地域課題の解決に資する社会的事業
 公募期間：2025年6月20日～8月15日
 助成金額：200万円（補助率1/2）

<島根県>

- ・(公財) しまね産業振興財団：令和7年度「ものづくり産業脱炭素化促進事業補助金」【第2次公募】
https://www.joho-shimane.or.jp/news/wanted_subsidy/10271
分野等：A型：成長分野進出事業 B型：生産プロセス改善事業 C型：設備配置変換事業
D型：エネルギー見える化事業
公募期間：2025年7月16日～9月26日 17時まで
助成金額：A型：上限1000万円/件（補助率1/2以内） B型：上限1000万円（補助率1/2以内）
C型：上限100万円（1/2以内） D型：上限500万円/件（補助率1/2以内）

<岡山県>

- ・おかやま信用金庫
https://www.shinkin.co.jp/okayama//business/area_support/2025.php
分野等：
  - ・創業（第二創業および社内ベンチャーも含む）
創業前または創業後1年以内で、新規性・独自性を有し、今後の成長・発展が見込まれる事業
  - ・新商品、新サービスの開発
地域経済の活性化に寄与できることが見込まれる事業
  - ・販路拡大
新たに県外・海外へ進出するための事業公募期間：～2025年8月15日（金）
助成金額：一案件、応募事業の活動に要する費用の50%以内の額で10万円以上100万円以下
- ・つやま産業支援センター：産学官連携による研究開発サポート補助金
<https://www.tsuyama-biz.jp/support/>
分野等：新商品の開発や新技術の導入のために、津山市内の大学・高等専門学校と実施する共同研究
公募期間：随時（2月末まで）
助成金額：補助対象経費の10/10（上限100万円）
- ・岡山県：令和7年度岡山県産学連携スタート補助金
<https://www.pref.okayama.jp/page/711983.html>
分野等：新技術開発、新製品開発又は既存技術・製品・サービスの高度化、生産プロセスの改善等のテーマに関する大学等との共同研究
公募期間：2025年4月1日～10月15日
助成金額：限度額50万円（補助率1/2以内）

<広島県>

<山口県>

<徳島県>

<香川県>

- ・(公財) エレキテル尾崎財団：源内賞等募集
<https://www.gennaisyou.jp/>
分野等：電気・通信・機械分野および情報科学の先端技術やこれらの領域の技術を用いた健康科学あるいは環境科学関連の新規技術の研究開発に取り組んでいる四国内在住の研究者や開発者に対し、賞金の授与による研究助成
公募期間：～2025年11月28日（金）当日消印有効
助成金額：源内大賞100万円、源内賞50万円、源内奨励賞30万円、財団特別賞30万円、貢献賞30万円
- ・(公財) かがわ産業支援財団：令和7年度 商品化技術テーマ調査事業
<https://www.kagawa-isf.jp/event/15492/>
分野等：県内の企業等が、商品化のための技術テーマを大学・高専・公設試験研究機関等と連携する調査・開発
公募期間：2025年7月1日～8月29日 必着
助成金額：100万円以内（助成率4/5以内）
- ・(公財) かがわ産業支援財団：新かがわ中小企業応援ファンド 令和7年度後期助成事業
<https://www.kagawa-isf.jp/support/fund/newfund/>
分野等：新分野等チャレンジ支援（県内の中小企業者が取り組む新分野進出のための商品・技術の開発、試作品作成、実

証試験、可能性評価等)

公募期間：令和7年6月19日（木）～8月21日（木）17時（必着）

助成金額：200万円（助成率2/3以内） 4件程度

<愛媛県>

・（公財）えひめ産業振興財団：令和7年度愛媛グローバルビジネス創出支援事業費補助金

<https://www.ehime-iinet.or.jp/sougyou-posts/glocalseminar>

分野等： 地域に潜在する資源及びデジタル技術を活用し、地域課題を解決するビジネス

公募期間：二次募集 7月22日～8月21日

助成金額：一次上限200万円/件、二次上限100万円/件

<高知県>